

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	日本体育協会補助		<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和32年度(民間スポーツ振興費等補助金)、昭和56年度(政府開発援助民間スポーツ振興費等補助金)・未定		<b>担当課室</b>	スポーツ振興課		スポーツ振興課長 森岡 裕策		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	スポーツの振興 X II-2 生涯スポーツ社会の実現				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第33条		<b>関係する計画、通知等</b>	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日策定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	スポーツ基本法(平成23年法律第78号)の規定に基づき、我が国の国民スポーツの統一組織である公益財団法人日本体育協会に対し、スポーツ指導者養成事業及びアジア地区スポーツ交流事業、海外青少年スポーツ振興事業に必要な経費の一部を補助し、もって、我が国の体育・スポーツの振興に寄与する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	公益財団法人日本体育協会の実施する、以下の事業に必要な経費の一部を補助する。 (1)スポーツ指導者養成事業:スポーツのより一層の振興を図るため、コーチやジュニアスポーツ指導員等、資質の高い指導者の養成を行う。 (2)アジア地区スポーツ交流事業:韓国、中国とスポーツ交流事業を行う。(日韓、日中、日韓中) (3)海外青少年スポーツ振興事業(ODA):アセアン及び東アジア諸国の青少年スポーツ指導員を対象に、我が国の青少年スポーツの振興方策や、地域における青少年スポーツの実施状況等について研修を行う。 補助率:定額							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	502	502	502	502	547	
	執行額	502	502	502				
	執行率(%)		100.0%	100.0%	100.0%			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (32年度)
	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」を基に推計)(22・23年度は調査せず。24年度は集計中)		成果実績	%			集計中	65
			達成度	%			集計中	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	①スポーツ指導者養成事業における指導者講習会受講者数		活動実績	人	27,892 (23,650)	20,161 (16,650)	14,682 (17,210)	(17,060)
	②アジア地区スポーツ交流事業における交流者数		(当初見込み)	人	3443 (3,309)	2,750 (2,804)	2,959 (3,284)	(2,904)
	③海外青少年スポーツ振興事業における研修会参加者			人	18 (18)	18 (18)	16 (18)	(18)
<b>単位当たりコスト</b>	①11,573(円/講習会受講者)		算出根拠	①単位当たりコスト=平成24年度スポーツ指導者養成事業補助額(169,927千円)/平成24年度講習会受講者数(14,682人)				
	②110,161(円/スポーツ交流事業交流者)			②単位当たりコスト=平成24年度スポーツ交流事業補助額(325,967千円)/平成24年度交流者数(2,959人)				
	③369,125(円/研修会参加者)			③単位当たりコスト=平成24年度海外青少年スポーツ振興事業補助額(5,906千円)/平成24年度研修会参加者数(16人)				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	民間スポーツ振興費等補助金		496百万円	541百万円				
	政府開発援助民間スポーツ振興費等補助金		6百万円	6百万円				
	計		502百万円	547百万円				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	当事業において取り組んでいる「スポーツ指導者養成事業」等は、生涯を通じた住民のスポーツ参加の基盤となるものであり、スポーツ立国戦略及びスポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策の重要度が極めて高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	指導者講習会において、複数科目を扱える講師を用いるなど、講師数の削減に努めている。 なお、委託契約及び委託額の確定手続に当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	補助先である(公財)日本体育協会は、日本のスポーツ界で最も多くの指導者資格を認定している団体であることから、実効性の高い事業となっている。 また、スポーツ基本計画を踏まえ設定した成果指標である「スポーツ実施率」についても、直近の調査年(平成21年)において、前回調査時(平成18年)よりも向上(44.4%→45.3%)するなど、成果をあげている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	当事業については、過去の事業仕分けの結果等を踏まえ、国が補助する事業内容の厳選等により既に十分な事業の効率化(予算縮減)を図っている。昨年3月に策定されたスポーツ基本計画に基づき、今後も引き続き(公財)日本体育協会等が実施する指導者養成事業に対して国として支援を行いながら、スポーツ団体が実施するスポーツ指導者の養成・活用に関する需要を把握するとともに、スポーツ指導者の効果的な活用方法の検討を行い、その成果を全国に普及・啓発する必要がある。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、我が国の体育・スポーツ振興に寄与することを目的に、我が国の国民スポーツの統一組織である公益財団法人日本体育協会に対し、スポーツ指導者養成事業及びアジア地区スポーツ交流事業、海外青少年スポーツ振興事業に必要な経費の一部を補助する長期継続事業であり、事業の必要性等の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:スポーツの振興は国の責務として行っている施策であるが、長期継続事業であることを踏まえ、政策目的達成手段としての妥当性の観点から、今後の予算の縮減が可能か検討すべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
スポーツ基本法について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm</a> スポーツ基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a> スポーツ立国戦略について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a> スポーツ振興基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</a>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0376	平成23年	0350	平成24年	0374

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省  
502百万円

公益財団法人日本体育協会の実施するスポーツ指導者養成事業、アジア地区スポーツ交流事業及び海外青少年スポーツ振興事業に必要な経費の一部を補助する。



【補助】

A. 公益財団法人  
日本体育協会  
502百万円

スポーツ指導者養成事業、アジア地区スポーツ交流事業及び海外青少年スポーツ振興事業を実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万  
円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.公益財団法人日本体育協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講師諸謝金、通訳諸謝金	101			
借損料	会場借上、バス借上	94			
渡航費	派遣渡航費	88			
滞在費	受入旅費、宿泊費	87			
旅費	会議出席旅費、講師旅費等	74			
その他	事務用消耗品、医薬品、ガイドブック等作成	38			
雑役務費	看板作成、会場設営等	20			
計		502	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**支出先上位10者リスト**

## A. スポーツ指導者養成事業等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人日本体育協会	スポーツ指導者養成事業、アジア地区スポーツ交流事業、海外青少年スポーツ振興事業の実施	502	—	—